

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月5日

上場取引所 大

上場会社名 トシン・グループ株式会社

コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 光男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長

(氏名) 丸山 勝美

TEL 03-3356-0371

四半期報告書提出予定日 平成25年4月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年5月21日～平成25年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	31,918	△0.9	1,773	6.8	2,453	5.3	1,466	21.5
24年5月期第3四半期	32,217	△8.6	1,660	△29.6	2,331	△21.6	1,206	△27.4

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 1,459百万円 (20.1%) 24年5月期第3四半期 1,215百万円 (△25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	147.28	—
24年5月期第3四半期	117.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第3四半期	38,431	31,352	81.6	3,180.00
24年5月期	38,209	30,864	80.8	3,061.62

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 31,349百万円 24年5月期 30,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	26.00	—	26.00	52.00
25年5月期	—	26.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年5月21日～平成25年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,750	0.1	2,410	△0.6	3,235	△0.3	1,800	5.5	178.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

・詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

・詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期3Q	11,405,400 株	24年5月期	11,405,400 株
25年5月期3Q	1,547,025 株	24年5月期	1,327,025 株
25年5月期3Q	9,953,831 株	24年5月期3Q	10,273,795 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に回復の兆しが見られるものの、長期にわたる円高や株式市場の低迷、電力供給の懸念などにより、本格的な回復に繋がらないまま推移しました。期間末には政権交代による景気対策への期待感から、円高の是正、株式相場の上昇などが見られましたが、先行きの不透明感を払拭するには至っておりません。

電設資材卸売業界におきましても、省エネ、創エネ関連商品の需要が増加しましたが、全般的に設備需要の抑制が見られ、少ない需要に対する競合が激しく、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、新規得意先の獲得、個別債権管理の強化、専門部署による得意先営業活動支援などの基本戦略を徹底的に推進し、得意先との信頼関係の更なる強化に努めるとともに、債権の良質化を図り、持続的成長への基盤作りに注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、319億1千8百万円（前年同期比0.9%減）となりました。損益面につきましては、経費の削減に努めた結果、営業利益は17億7千3百万円（前年同期比6.8%増）、経常利益は24億5千3百万円（前年同期比5.3%増）、四半期純利益は、14億6千6百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、253億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億2千6百万円増加しました。これは主に現金及び預金の1億7千6百万円増加、受取手形及び売掛金の1億9千4百万円減少、商品の2億3千6百万円増加等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、131億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少しました。これは主に有形固定資産の1億1百万円減少等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、54億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千2百万円減少しました。これは主に買掛金の9億8千2百万円増加、短期借入金の9億6千万円減少、未払法人税等の2億8千9百万円減少等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、15億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、313億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8千8百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上と配当金支払い差額による利益剰余金の9億4千5百万円増加、自己株式の取得による4億5千1百万円減少等によるものであります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億2千1百万円増加して、384億3千1百万円となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が25億5千2百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで21億4千3百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで3千1百万円使用、財務活動によるキャッシュ・フローで19億3千3百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて1億7千8百万円増加し、168億1千6百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、21億4千3百万円（前年同四半期は14億1百万円獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益25億5千2百万円、売上債権の減少額1億9千4百万円、仕入債務の増加額9億8千2百万円等の増加の一方、たな卸資産の増加額2億3千6百万円、法人税等の支払額13億3千万円等の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3千1百万円（前年同四半期は6千8百万円獲得）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入1億3千5百万円等の増加の一方、有形固定資産の取得による支出1億4千8百万円等の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、19億3千3百万円（前年同四半期は11億4千8百万円使用）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額9億6千万円、配当金の支払額5億2千万円、自己株式の取得による支出4億5千2百万円等の減少によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年7月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月21日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,640,775	16,817,097
受取手形及び売掛金	7,153,907	6,959,340
商品	796,354	1,033,254
繰延税金資産	230,533	230,533
その他	194,767	302,012
貸倒引当金	△25,369	△24,414
流動資産合計	24,990,969	25,317,824
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,857,163	7,857,163
建設仮勘定	40,134	51,788
その他(純額)	2,175,136	2,062,249
有形固定資産合計	10,072,434	9,971,201
無形固定資産	454,779	449,793
投資その他の資産	2,691,704	2,693,024
固定資産合計	13,218,918	13,114,019
資産合計	38,209,887	38,431,843
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,498,641	3,480,769
短期借入金	1,830,000	870,000
1年内返済予定の長期借入金	1,404	1,033
未払法人税等	675,094	385,583
賞与引当金	196,428	98,462
その他	630,016	653,692
流動負債合計	5,831,583	5,489,540
固定負債		
長期借入金	682	—
退職給付引当金	770,161	807,423
役員退職慰労引当金	672,049	708,523
資産除去債務	15,621	15,683
その他	55,207	58,046
固定負債合計	1,513,721	1,589,675
負債合計	7,345,305	7,079,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	31,102,444	32,048,428
自己株式	△2,682,833	△3,134,312
株主資本合計	30,799,241	31,293,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,925	55,916
その他の包括利益累計額合計	56,925	55,916
少数株主持分	8,414	2,964
純資産合計	30,864,581	31,352,627
負債純資産合計	38,209,887	38,431,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成24年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年5月21日 至 平成25年2月20日)
売上高	32,217,631	31,918,725
売上原価	25,377,701	25,160,842
売上総利益	6,839,929	6,757,883
販売費及び一般管理費	5,179,560	4,984,181
営業利益	1,660,369	1,773,702
営業外収益		
受取利息	21,401	25,549
受取配当金	11,214	10,286
受取会費	577,924	606,314
その他	62,672	42,104
営業外収益合計	673,212	684,253
営業外費用		
支払利息	1,640	2,898
その他	892	1,153
営業外費用合計	2,532	4,052
経常利益	2,331,049	2,453,904
特別利益		
有形固定資産売却益	918	112
投資有価証券売却益	—	105,509
特別利益合計	918	105,622
特別損失		
有形固定資産売却損	8,654	5,571
有形固定資産除却損	5,059	1,741
投資有価証券評価損	6,322	—
特別損失合計	20,036	7,312
税金等調整前四半期純利益	2,311,930	2,552,213
法人税等	1,107,861	1,091,620
少数株主損益調整前四半期純利益	1,204,069	1,460,592
少数株主損失(△)	△2,858	△5,450
四半期純利益	1,206,927	1,466,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成24年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月21日 至平成25年2月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,204,069	1,460,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,185	△1,009
その他の包括利益合計	11,185	△1,009
四半期包括利益	1,215,254	1,459,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,218,113	1,465,033
少数株主に係る四半期包括利益	△2,858	△5,450

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成24年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年5月21日 至 平成25年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,311,930	2,552,213
減価償却費	213,664	229,827
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△28	△1,028
賞与引当金の増減額(△は減少)	△121,477	△97,965
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,909	37,261
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	36,442	36,474
受取利息及び受取配当金	△32,615	△35,835
支払利息	1,640	2,898
有形固定資産売却損益(△は益)	7,735	5,458
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△105,509
売上債権の増減額(△は増加)	761,199	194,640
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,738	△236,899
仕入債務の増減額(△は減少)	140	982,128
その他	△115,771	△122,320
小計	3,068,032	3,441,342
利息及び配当金の受取額	32,219	35,603
利息の支払額	△1,640	△2,749
法人税等の支払額	△1,696,982	△1,330,604
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,401,629	2,143,591
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	135,413
有形固定資産の取得による支出	△105,131	△148,014
有形固定資産の売却による収入	14,596	12,319
保険積立金の解約による収入	206,438	—
その他	△47,669	△30,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	68,234	△31,160
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△350,000	△960,000
長期借入金の返済による支出	△1,053	△1,053
自己株式の取得による支出	△261,127	△452,632
配当金の支払額	△536,039	△520,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,148,219	△1,933,744
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	321,643	178,687
現金及び現金同等物の期首残高	15,010,671	16,637,335
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,332,315	16,816,022

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

①前第3四半期連結会計期間(自平成23年11月21日 至 平成24年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

②前第3四半期連結会計期間(自平成24年11月21日 至 平成25年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。